



伊藤若冲/無染浄善 賛《達磨図》宝暦期(1751-64)頃

開館15周年記念

帰ってきた

江戸絵画

Returning Home:

Edo Paintings from

the Gitter-Yelen Collection

ニューオーリンズ
ギッター・コレクション展

[会 期] 平成22年12月14日(火)～平成23年1月23日(日)

[会 場] 千葉市美術館7・8階展示室

[開館時間] 10:00～18:00(毎週金・土曜日は20:00まで)※入場受付は閉館の30分前まで

[休 館 日] 年末年始のみ(12月29日～1月3日)

[観 覧 料] 一般1000円(800円) 大学・高校生700円(560円)

小・中学生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料

※()内は前売・団体30名様以上、および市内在住60歳以上の料金

※前売券は、千葉市美術館ミュージアムショップ(12月5日まで)、ローソンチケット(Lコード:32978)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口(1月23日まで)にて販売。

[主 催] 千葉市美術館/NHK千葉放送局/NHKプロモーション

[協 賛] 日本写真印刷

[協 力] 日本航空

展覧会概要

アメリカ・ニューオーリンズのギター・コレクションは、個性溢れる日本美術コレクションのひとつとして知られています。

カート・ギター博士は、1963年から65年までの日本滞在を機に、日本美術の蒐集を始めました。日本美術の持つ「純粹で、シンプルで、素朴な」美しさ、とりわけ墨線の持つ多様な表現に魅せられた彼は、コレクションの中心に禅画を据えました。そして、妻のイエレン女史とともに文人画、円山四条派、琳派、浮世絵、奇想の画家へと幅を広げ、円山応挙、伊藤若冲、俵屋宗達、酒井抱一など江戸時代を代表する画家たちの一大コレクションを築き上げました。2005年に、ハリケーン「カトリーナ」でアメリカ南東部は甚大な被害を受けましたが、ギター・コレクションは奇跡的にもこの被害から守られたのです。この展覧会は、ギター・イエレン夫妻の所蔵する日本美術コレクションの中から、江戸絵画を中心とする優品を選び、日本で初めて本格的にその全容を紹介するものです。アメリカ人の見た日本美術という視点から、「若冲と奇想の画家たち」「琳派の多彩」「白隠と禅の書画」「自然との親しみ」「理想の山水」「楽しい人生」という六つのセクションに分けて構成いたします。若冲をはじめとした個性的な画家たちの卓越した画力、琳派の瀟洒なデザイン、禅画のユーモア溢れる画風と豊かなイマジネーション、そして山水画、花鳥画、浮世絵に見られる自然や日常生活へのあたたかなまなざしは、われわれに改めて江戸絵画の奥深さに気づかせてくれることでしょう。

関連企画

■記念講演会 (往復葉書による申込制)

「お帰りなさい ギター・コレクション」

12月19日(日) 14:00より(13:30開場) 11階講堂にて

講師：小林忠(千葉市美術館館長 学習院大学教授)

定員：150名 聴講無料 *申込締切12月10日(金)[必着]

「琳派の魅力ーギター・コレクションを中心に」(往復葉書による申込制)

1月16日(日) 14:00より(13:30開場) 11階講堂にて

講師：河野元昭(秋田県立近代美術館館長)

定員：150名 聴講無料 *申込締切1月7日(金)[必着]

■ギャラリートーク

担当学芸員による 12月15日(水) 14:00より

ボランティアスタッフによる 会期中の毎週水曜日(12月15日、29日を除く)

■ニューオーリンズ ジャズナイト@レストランかぼちゃわいん (往復葉書による申込制)

ニューオーリンズジャズの演奏を聴きながら、美術館11階のレストランでスペシャルディナーをお楽しみください。

*お食事のご注文が必要です。ワンドリンク付お1人様2000円

12月17日(金)18:00より(17:30開場) 11階レストランかぼちゃわいんにて

出演：山本太郎(clarinet)、外山安樹子(piano)、関口宗之(bass)、野村綾乃(drums)、中溝ひろみ(vocal)

定員：30名 *申込締切12月9日(木)[必着]

【記念講演会 / ジャズナイト申込方法】

往復葉書に郵便番号、住所、電話番号、氏名、参加希望の企画を明記の上、下記までお送りください。

応募多数の場合は抽選となります。(一通につき講演会は2名までお申込可、ジャズナイトは申込人数を明記してください)

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8

千葉市美術館 企画係

関連企画

■新春特別イベント

「太神楽一江戸の正月」

新年を寿ぎ、伝統の曲芸をお楽しみください。

1月4日(火) 13:00と15:00の2回公演 1階さや堂ホールにて

出演: やなぎ南玉(江戸曲独楽) 鏡味初音(太神楽曲芸)

協力: 太神楽曲芸協会

入場自由

■市民美術講座

「神坂雪佳と19世紀末の図案家たち」

12月18日(土) 14:00より 11階講堂にて 先着150名様 聴講無料

講師: 西山純子(当館学芸員)

「鳥居清長と錦絵の黄金時代」(「ボストン美術館浮世絵名品展」予告講座)

1月15日(土) 14:00より 11階講堂にて 先着150名様 聴講無料

講師: 田辺昌子(当館学芸課長代理)

次回予告

2011年1月29日(土) - 2月27日(日)

■新収蔵作品展

■武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵 ネフ・コレクション ヨーロッパの木製おもちゃ



クルト・ネフ《ネフスピール》1958年
武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵



ヘア・クラースン《アングーラ》1970年
武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵



千葉市美術館

〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8

Tel.043-221-2311(代) <http://www.ccma-net.jp>

交通案内

◎JR千葉駅東口より

・徒歩約15分

・千葉都市モノレール県庁前方面行

「葭川公園駅」下車徒歩約5分

・バスのりば7より大学病院行または南矢作行にて

「中央3丁目」下車徒歩約3分

◎京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

◎東京方面から車では京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクション

から木更津方面へ、貝塚IC下車国道51号を千葉市街方面へ約3km

広小路交差点近く

◎地下に駐車場があります

◎千葉市中央区役所と同じ建物です

「帰ってきた江戸絵画 ニューオーリンズ ギッター・コレクション」展 ご紹介のお願い

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。是非、本展をご紹介くださいますようお願いいたします。
ご紹介いただけます場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡下さい。
使用はお申し込みの通り1回限りとし、内容をご了承ください。



1. 歌川国貞《美人見立士農工商図》天保(1830-44)後期



2. 白隠慧鶴《恩書》明和(1764-72)初期



3. 伊藤若冲《白象図》寛政7年(1795)



4. 谷文晁《山水図》文政11年(1828)



6. 与謝蕪村《春景山水図》安永6-天明3年(1777-83)



5. 酒井抱一《朝陽に四季草花図》文政4-11年(1821-28)

「帰ってきた江戸絵画 ニューオーリンズ ギッター・コレクション」展 広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

■写真ご使用に際してのお願い

- * 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- * 写真のご利用は、1 申込について 1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- * 写真掲載に当たっては、クレジットの記入をお願いします。
- * 恐れ入りますが、基本情報確認のため、1 度確認の FAX をお送り下さい。
- * 掲載紙等を広報担当宛ご送付下さいますようお願いいたします。
- * お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。
原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送り申し上げます。

千葉市美術館
広報担当行
FAX: 043-221-2316

貴社名:	媒体名:
ご担当者:	発行日予定:
ご連絡先電話:	発行部数:
FAX:	定価:
Email:	掲載予定コーナー名等:
画像到着希望日: 月 日 時まで	画像の掲載サイズ <small>(おおよそで結構です 例: 10cm 四方、など)</small> :

■画像データ申込 (ご希望のデータの番号に○をつけてください。)

1. 歌川国貞《美人見立土農工商図》絹本着色 二幅対 天保(1830-44)後期
2. 白隠慧鶴《恵書》紙本墨画 一幅 明和(1764-72)
3. 伊藤若冲《白象図》紙本墨画 一幅 寛政7年(1795)
4. 谷文晁《山水図》絹本着色 六曲二双 文政11年(1828)
5. 酒井抱一《朝陽に四季草花図》絹本着色 三幅対 文政4-11年(1821-28)
6. 与謝蕪村《春景山水図》絹本淡彩 一幅 安永6-天明3年(1777-83)

上記以外の写真などをご希望の方は、お問い合わせ下さい。

■プレゼント用招待券申込

(ご希望の場合はチェックをつけてください)

5 組 10 名様 希望します。

(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談下さい。)

チケット送付先

ご住所:〒

問い合わせ先

千葉市美術館 〒260-8733 千葉市中央区中央 3-10-8

E-mail: tanabe@ccma-net.jp (担当学芸員 田辺 昌子)

isono@ccma-net.jp (広報担当 磯野 愛)

Tel. 043-221-2311 (代表) / 043-221-2313 (直通)

Fax. 043-221-2316

HP. <http://www.ccma-net.jp/>